

通学が不便なところへ子どもはいない 地域に根ざした学校づくりこそ本筋

左の図は、藤島地域に義務教育学校（小中一貫校）1校だけになった場合のイメージと、周辺の小・中学校の配置図です。

隣の三川町は、面積は藤島地域の半分程度ですが、3つの小学校と1つの中学校です。藤島地域に1校だけになれば、周辺部は遠いところだと、1時間近くもかかる通学時間が9年間も続きます。いくら立派な学校が出来ても、「通学が不便

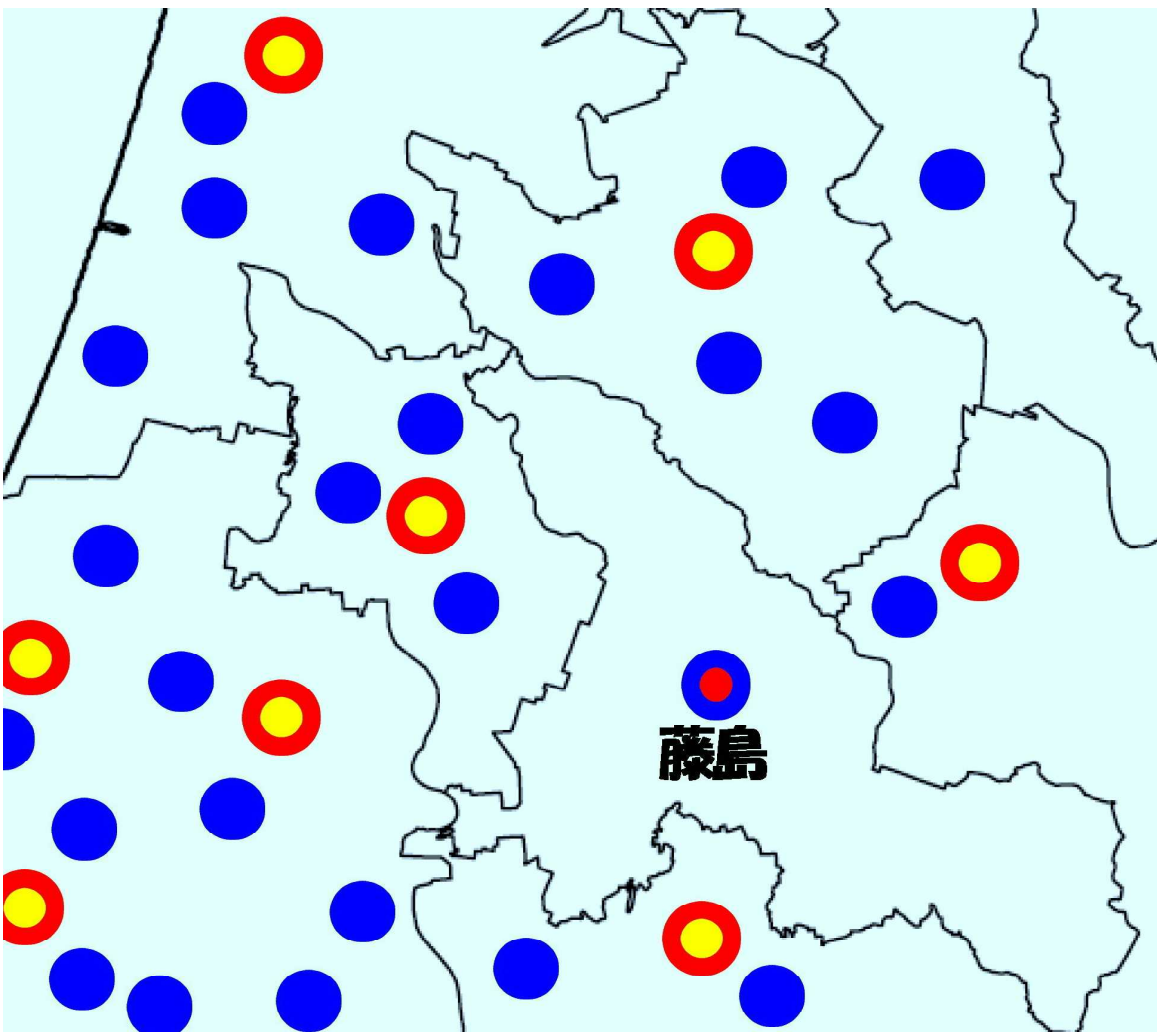
なところに子どもはいない」というのが現実です。「学校統廃合」は「平成の大合併」に似ていません。

当時の藤島町長は、「小規模町村は財政的にやっていけない」、「大きいことはいいいことだ」、「バスに乗り遅れるな」と言って、率先して合併しました。

しかし、結果は、少子化時代に突入し、大きな鶴岡市になったため、きめ細かな対策が進めることが本筋です。

出来なくなりまし。隣の三川町は、小規模でも自立の選択をし、10万円〜50万円の出産祝金など手厚い子ども支援を実現しました。

子育て世代は、自立の三川町に移って行きました。過疎地域であれば、小規模校は当然です。複式学級が「悪い」という根拠はなく、地域に根ざした学校づくりの地道な取り組みを進めることが本筋です。



村の四季

38

鈴木重雄（八色木）

村の伝統を継いで④ 八色木相撲

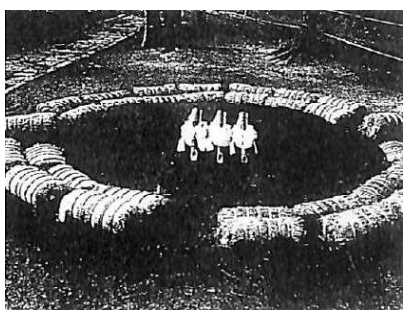
藩政時代の八色木村は、鶴岡（酒井藩）と松嶺（松山藩）とを結ぶ松嶺街道の中間地であり、参勤の際の休憩地であった。

八色木村は松山領であり、近隣する村々の中心地であった。経済文化の面でも繁栄した所である。名刹永慶寺や薬師堂を拠点に、俳句や祭り行事は大変な賑わいであった。

特に奉納相撲には各地から力士が集まり、夜店も多く出店され、佐五兵衛さんの処まで立ち並んだという。

毎年8月17日は、夏の祭典である（大正後期頃までは旧暦8月8日）。沿道には店屋が並び、羽黒山八朔祭、余目八幡祭、八色木薬師祭の3大祭といわれていた。

祭りの最大イベントは相撲大会であった。境内に円形二重に俵を巡らした土俵は珍しく、立派なものである（図・二重土俵と梵天）。夕方から若者が集まり、遊び角力から始まる（八色木には子ども相撲はなかった）。



堂内では、勸進元の人たちが祝酒をあげ、機嫌も良くなったころ、土俵に出て重配を上げる。行司役は毎年同じ人が行っていた。

土俵の周りには人垣が二重三重となり、他の村々からも、浴衣の袖を肩までまくし上げた若者の見物客が応援したり、見物客同士でヤジを飛ばす。

行司は酩酊しているが、力士はいつさい文句は言わない。

相撲の競技には、取組相撲と走りがあり相撲が多い。出来るだけ多くの取組を見せ、大会を盛り上げようという配慮からであろう。

競技は東西に分かれ、似たような体格のものが出て取り組む。また、行司が控えの力士を促して取り組む。しどろしどろ出る者もあれば、「待ってました」とばかり出る者もいる。

いよいよ、梵天相撲になる頃は、行司の酔いも醒め真剣になる。東西相対して一列に並び、年齢、体格等を見比べて順序を決める。

三番切りは3人連続勝である。五番切りは5人勝ち抜き、七番切りとなると、近郷の力士であり、各村々の相撲大会で顔を合わせる強豪揃いである。

三番切、五番切、七番切と進み、梵天を勝ちとった者は、出店から祝金をもらい、意気揚々と引き上げる。

山形県議選挙31日告示 関とおる 豊かな実績

日本共産党山形県議団は、子ども医療費無料化の拡大や、私学助成、学童保育への補助の拡大、毎年の福祉灯

油の実施など、住民運動との共同で県政を動かす、豊かな実績をあげてきました。

新型コロナウイルス対策でも、

国の支援対象から外された「児童関係施設職員への5万円以上の慰労金」、国の支援が乏しい中で経営が苦

しい「民間の病院に50万円、診療所に30万円の支給金」、学生への支援米など、県民からの感謝の声が寄せられています。31日告示、4月9日投票の県議選に、鶴岡選挙区では、現職は日本共産党の関とおる、野党系無所属の今野、高橋県議の3人、自民党は新人3人が立候補を表明しています。前回・最下位当選の関得票7964票の大幅なアップのために、民報読者のご支援がぜひとも必要です。



演説会

戦争より 平和の準備を 日本共産党

大軍拡政治ストップ! 物価高騰からくらしと経済を立て直す提案についてお話しします!



日本共産党 東洋館議員 (比例東京) **笠井 亮**
かさい あきら

前藤二世、世界50数カ国を訪問。
"野党外交"の先頭に
家族は妻 (元新日本婦人の会 会長)

弁士



県議会議員 **関とおる**

私もお話しします! どうぞお越し下さい!!

とき **3月19日(日)**
13時30分~15時

ところ **東京第一ホテル鶴岡**
嵐風の間 入場無料

新つるおか・号外 発行 日本共産党鶴岡地区委員会 鶴岡市美原町16-5 電話 0235-22-3313

ひと 村山俊太郎・ひで夫妻

青山 崇

5人の子たちと新しく歩む①
ところが…

宏・哲・惇・せつ子・士郎、一番上の宏が中学1年生で下の士郎はやつと4歳、5人の子とスクラムを組んで新しく出発する。

「お前は子どもに甘いばかりで、教育を

しない」。私を叱った父を失った子どもたちに、希望をかなえ、平等に愛情を分けながら生活してゆく日々。また成長してゆくこの子たちが、夫亡き後、ひでのささえにもなっていた。

ところが、ひでは、レッドページで教壇を追われることになる。

追われることになる。

レッドページとは、1949年から50年、アメリカ占領軍の指示で政府や企業が共産党員とその支持者4万人以上を無法に解雇したことである。

ひでのレッドページをその著書に補足し追ってみる。

驚くべき時代背景があった。当事者の共産党が、読者の質問に回答している。

アメリカは戦後1年



世の動きが・・・

ある国の人。ノーベル平和賞を監獄にいて受けたんだと。その人が懲役10年に決まったと。世界が認める平和の行動が、その国の為政者が気にいらぬという事だ。これが出来るのが国家権力だ。

▲学術会議の6人を政府は任命を拒否した。理由を言わない政府。

任命者(為政者)が気にいらぬからなんだが、これも権力だ。

▲テレビの内容に政権が眼を光らせている。気に入らないと電波を止める・と言って問題に。今・改めて国会で取り上げられていて、当時の担当大臣・咲田を切った。議員も辞めると言っては文書の改ざんという現実が。

▲原発の運用期間延長で一人だけが反対した。理由は、科学的知見でないからと明快だった

(同年7月5日)、三鷹事件(同15日)、松川事件(同年8月17日・写真)の国鉄3大謀略事件をでつちあげ、「共産党員の仕業」と流布し、共産党への恐怖心をあおりたてた。



がこの人、次は再任されるだろうか。

▲諫早湾の締め切り問題。開門と閉門と2つの判決があったんだが、国の意に沿った閉門に決まったという。

▲石川県の原発。複数の断層に活断層の恐れがある・とされてきた専門家の結論。この頃、国や電力会社の意に沿った「活断層ではない」との結論至ったと。先の専門家の知見がイケなかつたのか。又は。

▲マイナナンバーカードなんて名前を付けたカードを、国民みんなに持たせようとの手の金を使う程、為政者は魅力的な物だという事は、国民には心配なシロモノでは？

▲大軍拡予算と言うこの頃の動き、為政者の望む方向へ一直線だ。加えて、予算国会で野党内から共産党攻撃も。流れが変じやない? 戦争への心配は? (石川)